

## みぬま見聞館イベント「夏休み自然観察・環境学習会(8月)」風景

このページを印刷する

このページではみぬま見聞館におけるイベントの紹介をします。

## 夏休み自然観察・環境学習会(8月21日日曜日開催)

令和4年8月21日日曜日に「夏休み自然観察・環境学習会」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底し募集組数も例年の半分としましたが、当日は7組15名の方々にご参加くださいました。

8月の開催では恒例となりますが、首都高速道路(株)と共催し、首都高速道路埼玉・新都心線下にある普段は入れない「首都高ビオトープ」とみぬま見聞館の「自然庭園」を埼玉県生態系保護協会の研究員の方のご案内で観察・撮影を行うなど、自然や環境の大切さを学びました。

そのほか、自然庭園で「生きもの調査」と動植物を観察・撮影し、撮影した生きものの写真の発表会では、撮影した生きものの解説も埼玉県生態系保護協会の研究員の方がして下さいました。

## 夏休み自然観察・環境学習会(8月)の様子



首都高速道路(株)ご担当者の挨拶  
首都高ビオトープの紹介です



みんなの生きもの調査の説明  
今日はたくさんの生きものを見つけよう!



出発準備中  
普段は入れない首都高ビオトープ、楽しみです!



埼玉県生態系保護協会研究員の方々のお話し  
首都高ビオトープを管理されています



埼玉県の蝶、ミドリシジミ  
タマゴが産みつけられ、次の世代に繋がります



ミドリシジミの卵(直径約0.7ミリメートル)  
斜めに下がる枝の付け根にあります



虫取りに挑戦！

用意された網を使い特別に体験させてもらいました



虫探し中

皆さん真剣に取り組まれています



子どもたちが撮影した生きもの写真の発表会  
うまく撮影できたかな？！



みんなが撮った生きもの写真  
講師の方が生きものの解説をしてくださいました